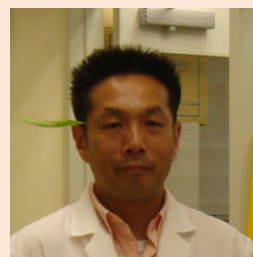


統合医療施設

人々の健やかな暮らしを応援する
地域のヘルスケアステーション

精美堂池上店(東京都大田区)



約1年前に東京都大田区に新しく店舗を出した精美堂は、生活雑貨から健康食品まで幅広い品揃えのあるドラッグストアとして昭和38年にJR八王子市で創業した。現在、代表取締役社長を務める野口修さんは2代目で、薬剤師としての業務も両店舗でこなす毎日を送っている。

今では近隣の病院や診療所から出される処方箋に対応する調剤薬局としての業務のほか、サプリメントや自然派化粧品の取り扱い、ウェブサイトを使ったインターネットショップの運営も行っており、病気の治療だけでなく予防医療を求める方たちにさまざまな商品や情報を提供している。サプリメントは、それに含まれる有効成分の、効果に関する研究で好結果が出ているエビデンスのあるもので、化学合成の栄養成分よりも、天然成分でできた製品を選んで提供するようにしている。

薬局というと、病気や不快症状を解決するために薬を求めて患者さんがやってくる場所というイメージがあるが、精美堂のウェブサイトでは‘予防医学’という考え方を広く普及するためのページを設けており、人々の健康で快適な暮らしを積極的に応援していこうという姿勢がうかがえる。

「診療所や入院施設を備えた有料老人ホームから処方箋が送られてきて、ホームに居住している方たちにそのお薬を直接届ける業務を行ってきた経験が10年近くありますが、処方薬のなかには強い作用をもたらすものがあり、お届け先の高齢者の方々の元気が少しずつ弱まっていくような印象を抱くことがありました」という野口さん。高齢者の方に起こりがちな高血圧症や高脂血症を治療する薬、それ以外の薬、一緒に処方される制酸剤などを考えた場合、最終的には7～10種類もの薬を毎食後に飲むよう指示されていることもあるという。それぞれの薬剤には添付文書で解説されるような副作用があるので、それらを長期的に服用することがその方たちの元気を弱めてしまっているのかもしれない、と思うこともあった。

●予防を促す健康セミナーを毎月開催

そして、患者さんが受け身の姿勢で薬ばかりに頼ることなく、薬は本当に必要なときに有効活用するものと理解し、「ご自身が自立して健康づくりを行っていただけるようサポートする存在でありたい」と考え、現在の精美堂の方向性を決めることになった。実際に、病院の処方箋を持って薬局に来られた患者さんが、より質の高い健康づくりや予防に役立つサプリメントに関心を持ち、自分や家族のために店頭で並んでいる商品を買って求めることもある。病気発症前の予防に関心を持つ人が増えているのは、医療費の患者側の負担率が高くなってきたことにも関係があるかもしれない。

八王子の本店では、毎月1時間程度の健康セミナーを開き、その地域に住む方たちの予防意識を高め、薬やサプリメントの正しい知識を増やしてもらえよう活動もしてきた。

今年の夏には、訪れた方たちにゆったりと過ごしてもらいながら、専門知識を持つ薬剤師と話しをし、安心して高品質なサプリメントが選べるような空間作りを本店で進めてゆ

く予定でいる。

■(有)精美堂池上店

〒146-0082 東京都大田区池上 3-32-17

TEL : 03-6661-2808

<http://www.seibi-do.com>

八王子本店

〒192-0364 東京都八王子市南大沢 3-9-5-104

TEL : 042-675-3557